

ときめき王国 ~湯・土・里の今田より~

今田まちづくり協議会 平成22年1月第6号発行

ときめき王国

「湯・土・里の今田」

今田を胸ときめくまちに、そのためにサブテーマを湯・土・里の今田としました。湯はこんだ薬師温泉ぬくもりの郷、土は丹波焼と農業を表し、里は「農・自然・若者・翁・連」の五つの里づくりを進めていきます。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。一月七日に役員会一月十四日に「農と自然」と「若者と翁」の部会を開催しました。

決定!
今田地区夏祭り
復活します

一月十四日の全体部会において今田地区の夏祭りを復活することに決まりました。まちづくりは人が集まることに大きな意義があります。夏の風物詩として、子どもたちの楽しみの場として元気な今田を復活します。日程については**八月十三日(金)**を予定していますので住民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

☆ときめき王国へのご案内

農と自然の里へのご案内

一・今田町花であるサギソウを普及させます

今年度は準備期間として二十三年二月ごろから事業展開していけるよう準備を進めていきます。具体的な展開は

- ① 栽培者の確保
 - ② 市場調査
 - ③ 販売ルートの確保
 - ④ 町外への宣伝活動など
- 【主担当 檜皮悦司さん】



二・リサイクル活動に取り組みます

リサイクル資源の回収に、地域ぐるみで取り組めるように提案をしていきます。PTAで取り組んでおられる、回収作業等で、少子化による影響が出ていると耳にしたりしますが、PTAのお手伝いが出来ないか自治会と協調できないか、検討を進めていきます。【主担当 小川義人さん】

三・農業を元気にします

体験型の民泊については、県レベルで規制緩和が検討されていることもあり、これらの進捗をみながら今田に合った方法を検討します。貸し農園事業についても、企業等で計画が進行しており共存できる方法で進めていきます。【主担当 前川浩之さん】

四・体験(炭焼き)事業を実施します

こんだ薬師温泉の下にある炭焼き窯を活用して、炭焼体験を都会の人に呼びかける。参加者で里山の木を切り窯入れをする。一週間後に窯出しをして住民と体験参加者の親睦を図る。同様に二〜三種類の体験メニューを考え年間を通じて活動できるようにプランを考えていきます。【主担当 前川浩之さん】

若者と翁の里へのご案内

一・ハートランの運行について

平成二十二年六月のルート改定に向けて今田地区の住民がより便利に利用できるハートランとなるよう新たなルートを提案します。この提案で今田地域すべてがハートランで補える訳ではありませんが他に公共交通手段のない地区や高齢者の利便性を確保するハートランにしたいと考えています。【主担当 森田忠司さん】

二・いきいきサロン

篠山市社協より「いきいきサロン概要と補助金」について説明を受け、平成二十二年度はいきいきサロンモデル地区として一つ又は二つの集落で実施し、まちづくり協議会は運営などについてバックアップします。サロンモデル地域の実施が今田全域に周知されボランティア団体などが立ち上がれば更に地域に密着したサロンの展開へつなげていきたいと考えています。【主担当 波多野陽子さん】

三・今田小唄の伝承

今田小唄保存会を立ち上げ、メンバーを募集します。今後、保存会としての活動内容・伝承事業などを具体的に検討する予定です。

子どもと大人のじゃやい場

「篠山ふるさとへの思い」について、小学校5年生から、おじいちゃんおばあちゃんまで、各世代がどのような思いを持っているのか興味がありませんか？自分以外の人の思いを聴いたり、自分の思いを発言できる場所です。皆様ぜひご参加下さい。とき 平成二十二年一月三十日(土) 午後一時十五分より

ところ 今田まちづくりセンター

参加対象 今田・西紀地区の住民の皆様
主催 今田・西紀青少年健全育成協議会

事務局より

今回のまち協だよりはマニフェストのような内容にしました。担当の方のお名前を入れていきますので興味を持たれた方は担当又は事務局にお問い合わせ下さい。

次の会は一月二十八日(木)午後七時から今田まちづくりセンターです。皆様お気軽にご参加下さい。

